

Minami Kyushu University Junior college Syllabus

シラバス年度	2024年度	開講キャンパス	開講キャンパス	都城キャンパス	都城キャンパス	開設学科	開設学科	研究科園芸学専攻	研究科園芸学専攻	
科目名称	環境保全園芸学特別演習Ⅱ						授業形態	授業形態	演習	演習
科目コード	642331	単位数	2単位	配当学年	2	実務経験教員	実務経験教員	アクティブラーニング	アクティブラーニング	
担当教員名	山口 健一								ICT活用	ICT活用
授業概要	環境保全園芸学特論Ⅰ・Ⅱの講義および環境保全園芸学特別実験で修得した知識および技術をもとに、環境保全園芸学に関する高度な研究の実例を学術論文・書籍等（英文）を教材として議論し、当該専門分野の背景や手法、現状について理解することを目的とする。									
関連する科目	履修後： 環境保全園芸学特別演習Ⅰ									
授業の進め方と方法	提示する専門書あるいは学術論文（英文）について、受講生が事前に調べてプレゼンテーションを行う。それをもとに教員を含めた受講生で深く討議する。									
授業の到達目標	専門分野における科学論文（英文）について、読解力および要点を纏めて発表する力を身につける。									
学位授与の方針（DP）との関連	1.知識・技能と教養-(1)食・緑」の専門分野における高度な知識・技能／1.知識・技能と教養-(2)未知問題解決のために知識・技能を創造的に活用できる。／2.人間力・社会性・国際性-(1)豊かな個性を発揮して課題を発見し、探求することができる。／2.人間力・社会性・国際性-(2)課題を広い視野で捉え、客観的に評価ができる。／2.人間力・社会性・国際性-(3)主体性を持って多様な人々と協働し、課題解決ができる。／2.人間力・社会性・国際性-(4)自分の文化や異なる文化を理解でき、文化を超えて交流できる。									
授業時間外学習【予習】										
授業時間外学習【復習】										
課題に対するフィードバック	授業内の討議で出た質問等については、補足および理由を付して正答を示すとともに、受講生間で共有する。									
評価方法・基準	各プレゼンターについては理解度および発表力（50点）を、その他については質問の的確さおよび受講態度（50点）を総合的に評価する。									
テキスト	受講生各自の課題（英語論文）を第1回授業で発表、配布する。									
参考書	課題毎に関係する書籍・論文等を適宜紹介する。									
備考										